



2018年7月24日

各 位

会社名 タツタ電線株式会社
代表者名 代表取締役社長 外池 廉太郎
(コード番号 5809 東証第1部)
問合せ先 取締役常務執行役員
経営企画部長 柴田 徹也
(TEL. 06-6721-3011)

連結子会社との会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、会社分割（簡易吸収分割）により、当社独自開発の特殊合金「高力銅合金」を使用した機器用電線およびその加工品（以下「本製品」）の製造・販売に関する事業（以下「本件対象事業」）を、当社の完全子会社である立井電線株式会社（兵庫県加東市、以下「立井電線」）に承継させること（以下「本吸収分割」）を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収分割は、当社と当社の完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本吸収分割の目的

計装用ケーブル、放送用ケーブル、同軸ケーブル等の製造・販売を行っている立井電線において製品ラインアップを拡充してワンストップ型の機器用電線事業体制を構築することにより、顧客に一層の利便性を提供するとともに、効率的な事業運営を図ることを目的とするものであります。

2. 本吸収分割の要旨

(1) 本吸収分割の日程

吸収分割契約承認取締役会	2018年7月24日
吸収分割契約締結日	2018年7月24日
吸収分割効力発生日	2019年1月1日（予定）

(注) 本吸収分割は、当社においては会社法第784条第2項に定める簡易吸収分割、立井電線においては会社法第796条第1項に定める略式吸収分割に該当するため、両社とも株主総会の決議による承認を得ずに行うものであります。

(2) 本吸収分割の方式

当社を吸収分割会社とし、立井電線を吸収分割承継会社とする吸収分割です。

(3) 本吸収分割に係る割当ての内容

本吸収分割は、完全親子会社間において行われるため、本吸収分割に際して、立井電線は、株式の割当てその他对価の交付を行いません。

(4) 本吸収分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い
該当する事項はありません。

(5) 本吸収分割により増減する資本金
本吸収分割による資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務
立井電線は、本件対象事業に係る棚卸資産、固定資産、知的財産権並びに契約上の地位（雇用契約を除く）およびこれらに付随する権利義務（本件効力発生日以前のものは除く）を承継します。

(7) 債務履行の見込み
本吸収分割後における立井電線が負担すべき債務については、履行の見込みに問題はないものと判断しております。

3. 本吸収分割の当事会社の概要

	分割会社	分割承継会社
①名称	タツタ電線株式会社	立井電線株式会社
②所在地	大阪府東大阪市岩田町二丁目3番1号	兵庫県加東市河高黒石 355-39
③代表者の役職・氏名	代表取締役社長 外池 廉太郎	代表取締役社長 高橋 靖彦
④事業内容	電線・ケーブル（電力用、光・通信用）、電子材料、機器システム製品、光関連製品に関する事業	計装用ケーブル、通信用ケーブル、放送・同軸ケーブルに関する事業
⑤資本金	6,676 百万円	50 百万円
⑥設立年月日	1945 年 9 月 28 日	1958 年 9 月 9 日
⑦発行済株式数	70,156,394 株	650,275 株
⑧決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
⑨大株主及び持株比率(2018 年 3 月 31 日現在)	J X T G ホールディングス株式会社 <div style="text-align: right;">32.41%</div> 住友金属鉱山株式会社 <div style="text-align: right;">2.73%</div> 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) <div style="text-align: right;">2.27%</div> 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口 4) <div style="text-align: right;">2.17%</div> 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) <div style="text-align: right;">1.95%</div> (注) 2018 年 6 月 29 日付で J X T G ホールディングス株式会社が所有するすべての当社株式が J X 金属株式会社へ譲渡されました。	タツタ電線株式会社 <div style="text-align: right;">100.0%</div>

⑩直前事業年度の財政状態及び経営成績		
	分割会社（連結）	承継会社（単体）
決算期	2018年3月期	2018年3月期
純資産	41,406百万円	203百万円
総資産	51,480百万円	1,823百万円
1株当たり純資産	670.19円	312.87円
売上高	55,194百万円	1,969百万円
営業利益	5,047百万円	57百万円
経常利益	5,219百万円	37百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	3,677百万円	176百万円
1株当たり当期純利益	59.52円	270.74円

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

当社独自開発の特殊合金「高力銅合金」を使用した高耐屈曲性を有する主として産業用ロボットおよびFA機器向けの電線・ケーブルならびにその加工品の製造・販売に関する事業（設計、品質保証等の付帯関連業務を含む。）

(2) 分割する部門の経営成績

売上高（2018年3月期）	952百万円
---------------	--------

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（2018年3月31日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
流動資産	187百万円	流動負債	—
固定資産	41百万円	固定負債	—
合計	228百万円	合計	—

(注) 2018年3月31日現在の貸借対照表をもとに算出しているため、実際に承継される金額は、上記金額に効力発生日までの変動を加減したものとなります。

5. 本吸収分割後の状況

立井電線の商号を、効力発生日をもってタツタ立井電線株式会社に変更します。なお、商号変更にあたっては、本日開催の立井電線臨時株主総会にて、商号変更にかかる定款の一部変更が承認されています。

その他、本吸収分割による当社の名称、当社および立井電線の所在地、代表者の役職・氏名、事業内容（本吸収分割の対象となっている事業を除く。）、資本金、決算期の変更はありません。

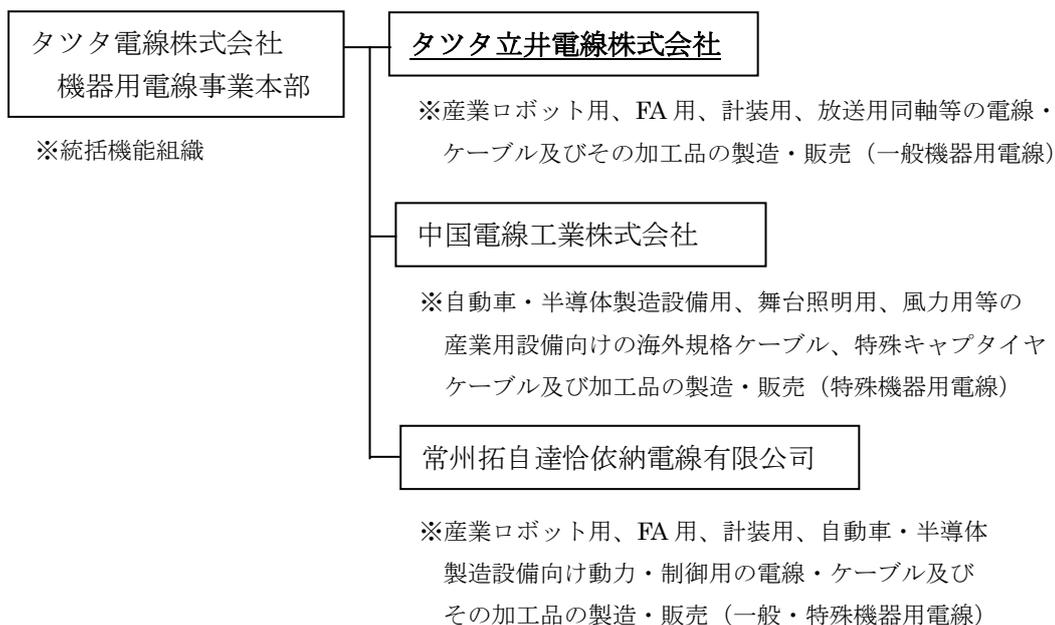
6. 今後の見通し

本吸収分割は、当社と当社の完全子会社との間で行う簡易吸収分割であるため、当社の連結業績に与える影響は軽微です。

(参考) 当期連結業績予想 (2018年5月11日公表分) および前期連結実績 (単位: 百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
当期連結業績予想 (2019年3月期)	60,000	5,000	5,000	3,500
前期実績 (2018年3月期)	55,194	5,047	5,219	3,677

(参考) 本吸収分割後の新体制



以上